

新型コロナウイルス感染症対応についての確認事項（鶴岡工業高等専門学校）

1. 新型コロナウイルス感染症に対応して、教育課程の実施、授業の方法等について、学生の学習の質を維持するために行った取組の概要を確認したい。

回答欄	根拠資料・データ（提出は任意）
前期中は完全遠隔授業を実施するため、実験・実習を後期に回すなど授業時間割を一部修正し対応した。	（資料なし）
遠隔授業において、学生の負担軽減を図るため、オンデマンド型、教材配信型、ライブ配信型を組み合わせ実施した。	（資料なし）
授業アンケートを複数回実施し、遠隔授業実施において学生の要望を聞き入れ不安を解消しながら実施した。	（資料なし）
-	：

2. 新型コロナウイルス感染症に対応して、学生の学習及び生活の支援について行った取組の概要を確認したい。

回答欄	根拠資料・データ（提出は任意）
アルバイトについては、原則禁止としたが、家庭のひっ迫した経済事情、緊急性を有しやむを得ない事情が認められた場合は許可をした。10月以降は通常どおりの許可制とした。	C-2-01 「学生および保護者への通知と教員対応の通知文書」 （P1-P2）
新型コロナウイルス感染症の影響による収入減となった学生に対する本校独自の貸与型奨学金制度を新設し、経済的支援を行った。	C-2-02 「就学支援奨学金の新設がわかる資料」 （P1）
学校生活に関わる問い合わせフォームを作成し、回答を逐次学校HPにアップし、学生および保護者への対応をした。	C-2-03 「学生および保護者の問い合わせに対する回答」 （P1-P6）
学校HP内に「新型コロナウイルス感染症に関する緊急連絡」を設け、学校の対応、奨学金の情報などを逐次学校HPで案内、周知した。	C-2-04 「学校の対応、方針の周知の状況がわかる資料」 （P1-P2）
教員が各地区に出向き、地区別個別相談会を行い、学生の学習および生活支援に関する対応をした。	C-2-05 「地区別個別相談による支援がわかる資料」 （P1）
健康管理、学校生活・授業、課外活動、就職・進学、寮生活等の留意点に関する新型コロナウイルス感染症への対応方針を定めた。	C-2-06 「新型コロナウイルス感染症への対応方針がわかる資料」 （P1-P12）
感染による誹謗中傷、差別を行わないよう、コロナ差別防止ポスターを作成し、各教室へ掲示した。	C-2-07 「誹謗中傷、差別への注意喚起がわかる資料」 （P1）
遠隔授業期間中、保健センター相談室ならびに他機関の相談窓口を学生に周知した。	C-2-08 「相談窓口の周知がわかる資料」 （P1-P4）
遠隔授業期間中、本校独自の「こころとからだのアンケート」を3回（5・6・7月）実施し、相談を希望する学生にオンライン相談を行った。メール相談、チャット相談など、相談しやすい方法を選択できるようにした。	C-2-09 「オンライン相談の手引きを示す資料」 （P1-P3）
-	：

3. 新型コロナウイルス感染症に対応して、寮における安全対応について行った
取組の概要を確認したい。

回答欄	根拠資料・データ(提出は任意)
1日2回の体調チェックとwebでの報告（朝7:30まで、夕9:30まで）	C-3-01 「鶴岡高専学寮における新型コロナウイルス感染症対策」 (P3)
	C-3-02 「宿日直を担当される先生方へ」 (P.13～15)
食堂・浴場の分散使用、食堂の座席削減と仕切り設置	C-3-01 「鶴岡高専学寮における新型コロナウイルス感染症対策」 (P2、P4～5)
	C-3-02 「宿日直を担当される先生方へ」 (P.3、P.13～15)
隔離スペース設置	C-3-01 「鶴岡高専学寮における新型コロナウイルス感染症対策」 (P8～9)
	C-3-02 「宿日直を担当される先生方へ」 (P.4～5)
一斉換気	C-3-02 「宿日直を担当される先生方へ」 (P.3、P.13～15)

4. 新型コロナウイルス感染症に対応して、学生の課外活動について行った
取組の概要を確認したい。

回答欄	根拠資料・データ(提出は任意)
新型コロナウイルス感染症に対するガイドラインを作成し、顧問会議で全体共有し、活動支援を行っている。	C-4-01 「顧問会議の開催とコロナ対応のガイドラインがわかる資料」 (P1-P5)
例年集合形式で実施している新入生向けの部活動紹介を実施できなかったため、紹介動画を作成し新入生に向けて紹介した。	C-4-02 「部活動紹介の実施状況がわかる資料」 (P1)
-	：

5. 新型コロナウイルス感染症への対応として、遠隔授業に関するFDの実施により、教育の質の向上や授業の改善に結び付いている事実があるか確認したい。

回答欄	根拠資料・データ(事実がある場合は提出してください)
遠隔授業実施にあたり、初めての教員がほとんどであり、実施前に数回にわたり研修会を実施し、ほぼ同じレベルで実施できるよう配慮した。	C-5-01 「第2回FD研修会の開催について」 (通知メール)
	C-5-02 「R2 FD研修会（遠隔授業関連）参加人数まとめ」
学生からの授業アンケート結果が高い授業について、研修会で紹介し、遠隔授業のレベル向上に努めた。	C-5-03 「第3回FD研修会の開催について」
-	(FDの内容、実施日、参加者数が分かる資料)
-	(成果があったことが分かる資料)